

【NEWS RELEASE】

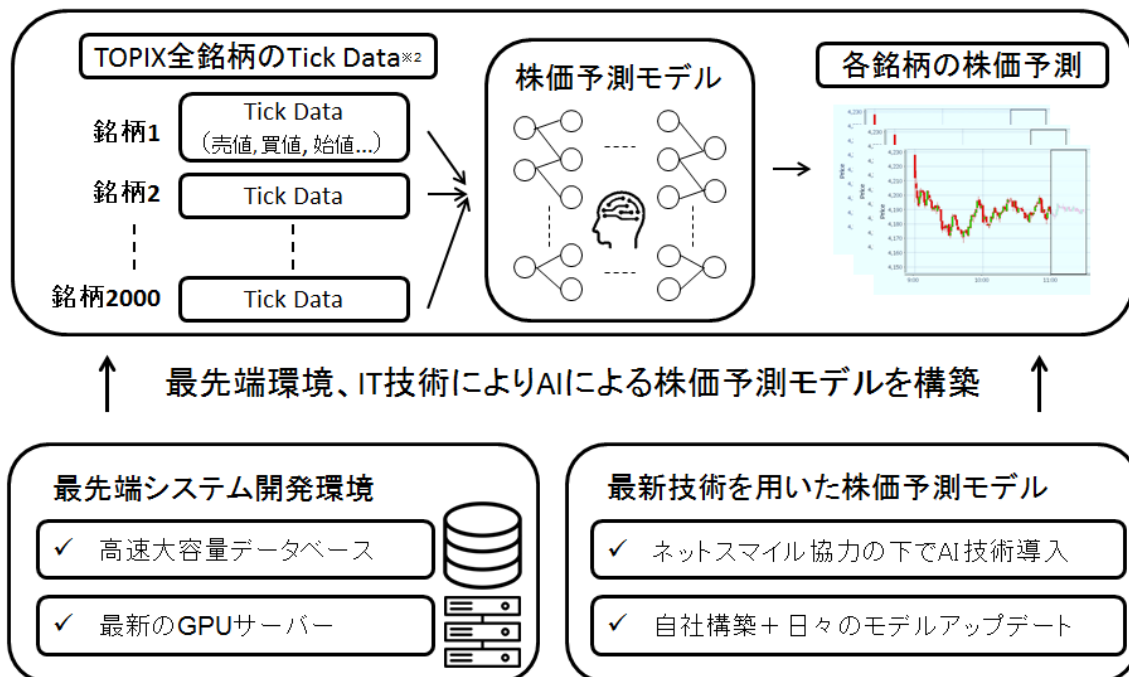
2019年10月31日

SMBC日興証券株式会社

AIを用いたトレーディング基盤の構築について

SMBC日興証券株式会社は、この度ネットスマイル株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役:齊藤福光、以下「ネットスマイル」と共同で、AIを用いたトレーディング機能を開発し、自己勘定の取引にて導入いたしました。これにより、日々のトレーディングコストの削減を目指します。

昨今、AIを用いた機能が多くの業界で台頭し、金融業界においても目を見張るものがあります。当社も2年前より、ネットスマイルとトレーディング機能にAIを組み入れる共同研究・開発を進めてまいりました。今回リリースするモデルは、東証一部上場銘柄全ての板情報をリアルタイムで読み込み、30分後の株価を予測するものです。1銘柄の株価予測に、2,000銘柄以上の板情報を全て読み込むため、モデル学習などに莫大な計算リソースを必要としますが、GPU^{*1}サーバーの急速な進歩と、多くのサーバーをデータセンターに備えることで、高度な予測が可能となりました。現在様々なモデルの開発・検証を行っており、近々30分未満のより近い未来の株価予測を行うモデルも導入する予定です。まずは、自己勘定の取引でこれらのAI機能の有効性を確認し、なるべく早い時期にこのAI機能を応用して、お客さまのトレーディングコストの削減を目指します。


 いっしょに、明日のこと。
Share the Future

当社では、日々変化の激しい相場環境や、IT 技術の目覚ましい進歩に迅速に対応していくべく、最先端技術に精通するクオンツ人材の採用を積極的に進めてまいりました。AI の活用につきましても、ネットスマイル協力のもと、社内でのモデル構築やメンテナンスを行えるようになりました。お客さまのニーズに対応できるように、優秀なクオンツ人材の積極的な採用を続け、今後も最新 IT 技術を応用し自社開発に力を入れてまいります。

【ネットスマイル株式会社について】

ネットスマイルは、「人間のよう思考する人工知能を創る」というミッションを掲げ、いつも身近にいて励まし、困ったときは助けながら人を成長させるために汗をかいてくれる一緒にいて心地よい AI エージェントを創ることを目指し、AI(人工知能)を用いた様々な RPA ソリューションを提供しています。

※1 Graphics Processing Unit の略。コンピュータに搭載される半導体チップの一種で、画面表示や画像処理に特化した演算装置です。特に、3 次元グラフィックス (3DCG) 描画や動画の圧縮・展開などに必要な演算を高速化する並列処理に優れた構造のものを指します。

※2 株式や債券、為替などの価格の時々刻々と変わる細かい値動きのことをいいます。

以上